

28日機輸貿保189号
平成28年10月19日

各位

日本機械輸出組合
専務理事 倉持治彦

第11回「貿易取引リスク対策セミナー」

～ミャンマーにおける物流事情の現地調査報告・東西経済回廊及び主要港湾施設～

拝啓 時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素より当組合の活動に格別のご理解とご配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、日本機械輸出組合では、インドシナ半島を横断する東西経済回廊及びミャンマーの主要港湾施設の開発状況等物流インフラの現状と問題点をテーマに、三井住友海上火災保険株式会社より講師をお招きし、第11回「貿易取引リスク対策セミナー」を開催する運びとなりましたのでご案内申し上げます。

ミャンマーは新政権発足や米国の経済制裁解除、日本と共同開発したティラワ SEZ (Special Economic Zone: 経済特別区) の開業など近年イベントが続き、継続して耳目を集めております。近年では2015年半ばに実質的に全面開通したミャンマーからタイ、ラオスを経てベトナムに続く東西経済回廊及び主要港湾施設であるヤンゴン港やティラワ港の開発など物流インフラも徐々に整備されつつありますが、製造業を中心とする我が国企業の進出において道路状況やASEAN各国間の車両乗り入れ規制、通関制度など依然複雑な問題が内在しています。

そこで本年7月から8月にかけて三井住友海上火災保険株式会社により実施されたミャンマーの物流の一翼を担う東西経済回廊及び同国の主要港、その周辺地域における物流インフラの最新状況に関する現地調査結果に基づき、同社 海損部 海外企画チーム 課長代理 嶋田隆二氏及び主任 畑野太郎氏より現地の道路、港湾ターミナル等に係る動画や写真を交えながら報告いただき、同国の物流リスクの分析及びその対策について具体的に解説いただきます。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

敬具

1. 開催日時及び場所

日時:平成 28 年 11 月 24 日(木)14:00~16:00

場所:東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館 6階 6D-1~3号室

地図:<http://www.jspmi.or.jp/kaigishitsu/access.html>

2. プログラム(予定)

	テーマ	講師
14:00	東西経済回廊 - 最新の道路状況及び ASEAN 各国間の車両乗り入れ規制と 通関概況を紹介-	三井住友海上火災保険株式会社 海損部 海外企画チーム 課長代理 嶋田 隆二氏 同 主任 畑野 太郎氏
14:25	①西部:ミャンマー(ヤンゴン)~タイ(メーソート) ②東部:ベトナム(ダナン)~ラオス~タイ(ムクダハン)	
14:25	ミャンマー主要港と周辺地域 -各港及びティラワ SEZ や周辺道路の最新実態を紹介-	
15:20	①ヤンゴン港 ②ティラワ港 ③周辺地域(ディラワ SEZ、ヤンゴン~ティラワ間の道路 環境等 (休憩 10分含む)	
15:20	ミャンマーにおける物流リスクと対策 - 調査内容を踏まえ、ミャンマーの物流リスクとその対策 について解説-	
15:40	質疑応答	
16:00		

3. 参加費: 無料(組合員企業限定)

4. 申込方法: 当組合 WEB サイトよりお申込み願います。
URL: <http://www.jmcti.org/jmchomepage/semminar/index.htm#hoken>

5. 定員: 120名

6. 申込み期限: **11月21日(月)**
(誠に勝手ながら、申込状況により早期に締め切らせて頂く場合がございますので、ご了承願います。)

7. 会場での受付方法: 受講票の発行はございませんので、会場受付にて名刺を申し受けます。

8. キャンセル方法: 下記事務局宛に e メールまたは電話にて御連絡願います。

本セミナーに関するお問合せ先

日本機械輸出組合 貿易保険グループ 担当: 島本、柴岡

電話: 03-3431-9607、E-mail: boekihoken@jmcti.or.jp